

# 令和2年度 産学官連携推進グリーンイノベーション研究会

温室効果ガスを削減し、2050年に脱炭素「グリーン社会」を実現することが社会の大きなゴールとなり、持続可能な社会構築のための目標であるSDGsは様々な機会に今後の社会発展の課題として議論されています。東北地域は、自然エネルギーの設置率が高く、また農林水産資源にも恵まれています。今後、活力ある地域を実現するためには、これら東北地域の利を活かし、最先端の科学を活用して、新しい技術と産業を生み出すことが求められます。

本研究会では、どのような課題があり、それをどのように社会・経済に活かし、地域の活力につなげていくかを、表面科学や蓄電によるエネルギー有効活用と、農水産資源の活用という視点から議論します。

【開催日時】 令和3年2月5日(金)14:00～17:00

オンラインセミナー配信システム「Zoom」を使ったライブ配信  
※参加される方の有償ライセンスは不要です。

【参加費】 無料

座長 東北大学研究推進・支援機構URAセンター 特任准教授(上席URA)堀野 秀幸 氏

## ■ エネルギーからのイノベーション ～エネルギーロスゼロを目指す～

【講師】 東北大学 金属材料研究所 教授・計算材料学センター長 久保 百司 氏

東北大学 未来科学技術共同研究センター 准教授 水上 雅史 氏

トヨタ自動車東日本株式会社 主任研究員 小池 亮 氏

## ■ グリーンマテリアルからのイノベーション ～農水産物を使い切る～

【講師】 東北大学 農学研究科 教授 戸田 雅子 氏

宮城大学 教授・理事兼副学長・食産業学群長兼食産業学研究科長

西川 正純 氏

東北大学 工学研究科 教授 渡邊 賢 氏

## ■ SMILEcoみやぎプロジェクト ～東北発蓄電池によるエネルギーの有効活用～

【講師】 東北大学 未来科学技術共同研究センター 特任准教授 千葉 一美 氏

東北大学 未来科学技術共同研究センター 教授 栗原 和枝 氏

## ■ 東北大学の産学連携

【講師】 東北大学 工学研究科 教授・研究企画副センター長 足立 幸志 氏



多様なニーズに個別最適化した安全・高信頼性のMn系Liフルインターカレーション電池の供給により、従来の系統エネルギーシステムに加えて、自立型分散エネルギーシステムの成立を具現化し、持続的で災害に強い「近未来ダイバーシティ（多様性）社会」の実現を目指すプログラム（平成30年度文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」採択事業）

### 【お問い合わせ先】

宮城県経済商工観光部新産業振興課  
産学連携推進班 千葉 shinsanr@pref.miyagi.lg.jp  
TEL:022-211-2721 / FAX:022-211-2729

### 【申込み方法】

下記ウェブサイトから必要事項を入力の上、お申込みください。  
[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_ofU4kkLkS4Ch4kw1eXWNEQ](https://zoom.us/webinar/register/WN_ofU4kkLkS4Ch4kw1eXWNEQ)  
締切:2月4日(木)

【主催】宮城県、東北大学トライロジー融合研究会